

10月26日 福島県沖の地震

(1) 概要

2013年10月26日02時10分に福島県沖でM7.1の地震（最大震度4）が発生した。この地震の発震機構（CMT解）は東西方向に張力軸を持つ正断層型で、日本海溝の東側の太平洋プレート内部で発生した地震である。この地震は「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」（以下、東北地方太平洋沖地震という）の余震域で発生した。

気象庁は、同日02時14分に福島県に、同日02時50分に岩手県、宮城県、茨城県、千葉県九十九里・外房に津波注意報を発表した（同日04時05分に全て解除）。この地震により、宮城県の石巻市鮎川で36cmなど、岩手県から福島県にかけての沿岸で津波を観測した。

今回の地震により、負傷者1人の被害が生じた（10月26日現在、総務省消防庁による）。

また、今回の地震の発生後、今回の地震の震源付近でM5.0以上の地震が6回発生するなど地震活動が活発になったが、その後、徐々に低下してきている。

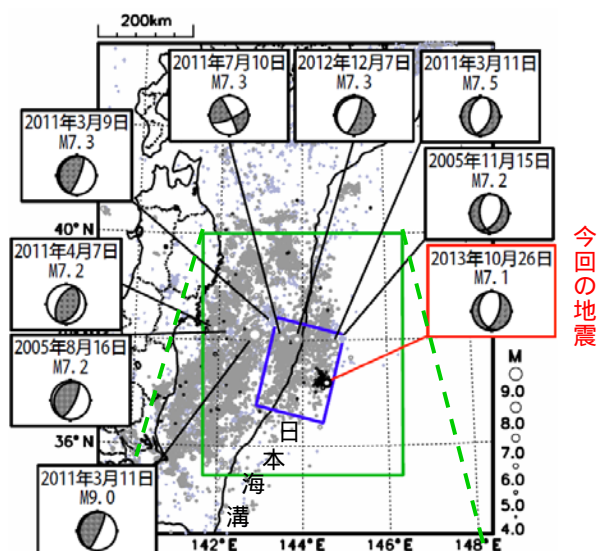
(2) 地震活動

ア. 最近の地震活動

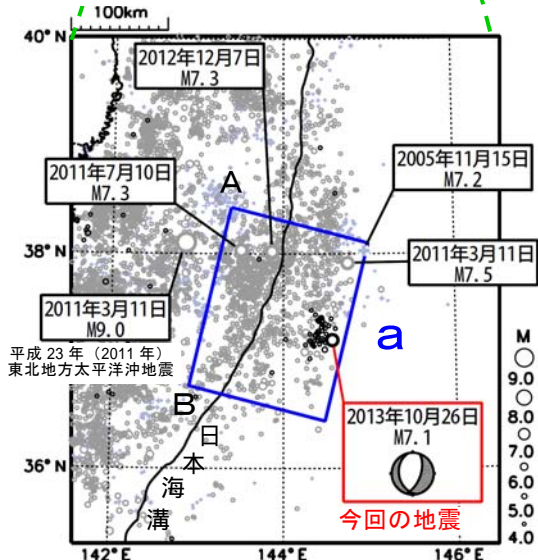
震央分布図

（1997年10月1日～2013年10月31日、深さ0～100km、M 4.0、発震機構はCMT解）

東北地方太平洋沖地震以前に発生した地震を+、東北地方太平洋沖地震発生以降に発生した地震を薄い、2013年10月の地震を濃い で表示、

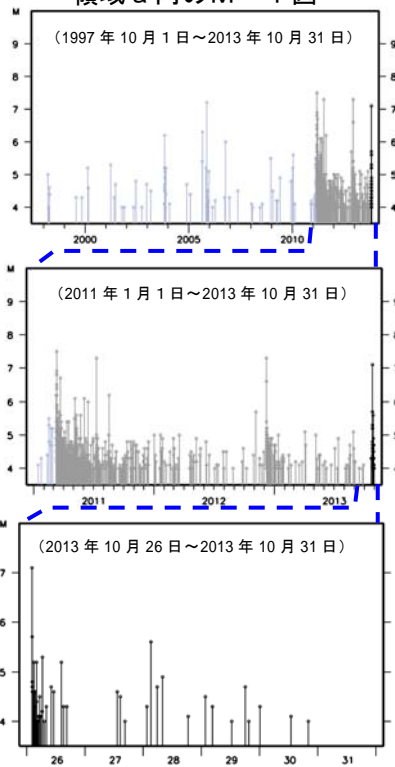


平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震



平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震

領域a内のM-T図



領域a内の時空間分布図 (A-B投影)

(1997年10月1日～2013年10月31日)

